

2026年度
事業計画書
(2026年4月1日から2027年3月31日)

公益財団法人 平和堂財団

事業計画

基本方針

教育、文化、スポーツの振興及び地球環境の保全に対する振興助成、寄贈、表彰及び社会的援助を必要とする児童の福祉助成事業を行い、もって地域社会の健全な発展に寄与する。

事業内容

I. 教育振興、教育活動への助成

合計 90,200千円

1. 学生並びに生徒に対する育英奨学金の支給

(1) 滋賀県内の高等学校等の本県居住の大学進学者に対する育英奨学金の給付（5月、11月）

41,400千円

向学心に燃え、学力、人物ともに優れ、経済的理由で進学が困難な者に対し、月額75千円（年額900千円）の育英奨学金の給付を在学期間中予約し、有為な人材育成に寄与する。

① 継続給付 31名 27,920千円

学年	給付開始年	人数
4回生	2023年度	8名
3回生	2024年度	8名
2回生	2025年度	15名

※2025年度から7名増員

② 新規給付（計画） 15名 13,500千円

1回生	2026年度	15名
-----	--------	-----

(2) 滋賀県内高等学校等の在学生に対する育英奨学金の給付（5月、11月）

29,400千円

経済的な理由で修学が困難で、学力、人物ともに優れた生徒に対し、月額25千円（年額300千円）の育英奨学金の給付を在学期間中予約し、有為な人材育成に寄与する。

① 継続給付 58名 17,400千円

学年	人数
3年生	34名
2年生	24名

② 新規給付（計画） 40名 12,000千円

新入学生（1年生対象）	17名
在校生（2・3年生対象）	23名

(3) 滋賀医科大学育英奨学金の給付（5月、11月）

5,400千円

学力、人物ともに優れた生徒で、経済的な理由で修学が困難な者に対し、月額75千円（年額900千円）の育英奨学金の給付を在学期間中予約し、有為な人材育成に寄与する。

滋賀医科大学育英奨学生 6名（各学年1名×6年）

(4) 奨学生の集いの開催(8月)

500千円

平和堂財団大学進学者奨学生として新しく入った1回生と卒業する4回生と卒業したてのOB奨学生を一堂に会し、互いに交流を深め、将来の夢や目標を語り合い、今後の生き方について学ぶ場として開催する。

(5) 奨学生の選考委員会の開催(10～11月)

300千円

高校在学学生と大学進学予定者の育英奨学生選考委員会を滋賀県内高等学校長5名を選考委員に迎え、それぞれ開催する。

2. 青少年教育活動への助成

(1) 「第18回 いきいきすくすく淡海っ子活動」への助成

4,500千円

自然や文化とのふれあいを通して、心豊かで元気な子どもたちの育成を図ることを目的に地域で活動が続けている人たちや団体に対し、滋賀県内で実施する諸活動や事業助成の公募を行い支援対象団体を選考し、その活動を支援する。

(2) 「滋賀次世代文化芸術センター」への助成

700千円

すべての子どもたちの豊かな心を育てる文化芸術学習を支援する。

(3) 幼児・児童向け児童図書制作・寄贈

1,000千円

滋賀県のお話や環境、仲間等をテーマにした教示・児童向け図書の制作活動を助成

2026年度は紙芝居を制作し、約400部を県内小学校・図書館・公民館等へ寄贈する。

(4) 子ども食堂への助成

7,000千円

滋賀県内で活動する子ども食堂に対して、各団体の活動を支援するため、平和堂商品券の提供し、㈱平和堂の店頭募金と併せて前後期に分けて実施する。各団体への提供には、滋賀県社会福祉協議会と連携して支援する。

II. 文化・芸術の振興活動、新進芸術家の育成活動への助成

合計 50,100千円

1. 新進芸術家活動等への助成

(1) 新進芸術家活動等助成

7,100千円

① 芸術奨励賞の贈呈(3月)(計画) 2,700千円

本県内で活動している将来有望な新進芸術家に対し、芸術奨励賞(美術300千円・音楽500千円)を贈呈、その活動を支援し、本県の文化・芸術の振興に寄与する。

・芸術奨励賞対象者 美術部門 4名 音楽部門 3名

② 芸術奨励賞受賞者への活動支援 2,000千円

当財団の芸術奨励賞受賞者が県内等で行う文化・芸術活動等を支援する。

受賞者のコンサート、個展等への助成推進。(一件当たり150千円まで)

③ 芸術奨励賞受賞者に対する海外留学等助成金の給付 1,800千円

当財団の芸術奨励賞受賞者のうち私費で海外研修や留学する者のうち、その資金の援助を求めるものに対し、経済的な支援を行い、有為な人材育成に寄与する。

・音楽部門 新規給付 1名(月額150千円×12か月)

④芸術奨励賞受賞者によるミニコンサート 600千円 <委託費扱い>

平和堂店舗(セントラルコート等で)ミニコンサートを企画し、演奏機会を増やす。

(2) 新進芸術家美術展の開催

芸術奨励賞受賞者による「第32回 新進芸術家美術展」の開催 5,000千円

<委託費扱い>

これまでの美術部門の芸術奨励賞受賞者作品を一堂に集めて、日頃の創作活動の成果を発表する機会を提供するとともに、本人たちはもとより、県民の文化活動に対する意欲向上を図るための美術展を10月中旬から11月上旬にかけて2会場で開催する。

*プロシードアリーナHIKONE

*滋賀県立美術館

10月17日(土)～23日(金)

10月27日(火)～11月8日(日)

(3) 芸術奨励賞受賞者による「第10回鳩の音楽会」の開催 8,500千円

<委託費扱い>

当財団の2025年度の音楽部門の芸術奨励賞受賞者を中心にこれまでの受賞者たちも交え、日頃の演奏活動の成果を発表する機会を提供するとともに、本人たちはもとより、県民の文化活動に対する意欲向上を図るためのコンサートをひこね市文化プラザと栗東芸術文化会館、高槻城公園芸術文化劇場の3会場で開催する。

10月1日(木)高槻会場(800名)

10月2日(土)彦根会場(800名)

10月3日(日)栗東会場(600名)

(4) びわ湖ミュージックハーベストの開催

5,500千円

<委託費扱い>

打楽器奏者(13～22歳)を対象に10名程度募集し、芸術奨励賞受賞者を中心とした講師4名による次世代育成セミナーを文化産業交流会館で開催する。

文化産業交流会館 2027年3月25日(木)～28日(日)

(5) 音の扉プロジェクトの開催

2,000千円

<委託費扱い>

県内の立地的な理由で演奏会等に参加しづらい地域の小学校を中心に、音楽に触れる機会として、芸術奨励賞受賞者5名の奏者で学校訪問コンサートを開催する。

県内小学校 5校5公演 6月1日(月)～5日(金)に開催予定

(6) 芸術奨励賞選考会（海外留学生選考含む）

3,000千円

<委託費扱い>

① 2026年度音楽部門の芸術奨励賞選考委員会開催費用

2,500千円

選考委員会 会場費、選考委員報酬、募集要項等販促物など。

- ・募集締め⇒10月末予定
- ・選考委員会⇒1月11日（栗東さくら：演奏選考）

② 2026年度美術部門の芸術奨励賞選考委員会開催費用

500千円

選考委員会 会場費、選考委員報酬など。

- ・募集締め⇒12月中旬予定
- ・選考委員会⇒1月中旬予定（琵琶湖ホテル：写真選考）

(7) 久末航凱旋記念コンサート

12,000千円（※）

エリザベート王妃国際音楽コンクールで日本人史上最高位（第2位）を受賞した

当財団芸術奨励賞受賞者の久末航の受賞記念コンサートを開催する。

無料招待による空席をなくすため、入場料一般2,000円の低価格で販売する。

＊びわ湖ホール 大ホール 4月30日(木) 18時30分開演

ピアノ：久末航 指揮：阪哲朗 管弦楽：日本センチュリー交響楽団

2. 文化・芸術活動等への助成

(1) 文化・芸術事業への助成

7,000千円

本県内で行われる文化・芸術催事および活動等に助成し、本県の文化・芸術の

振興に寄与する。

助 成 先	内 容	金 額
びわ湖芸術文化財団 文化産業交流会館	0歳児からのコンサート	1,000千円
	びわ湖ミュージックフォレストへの助成	300千円
	びわ湖ミュージックコネクトへの助成	200千円
	滋賀ぶんさん やってみよう！吹奏楽	500千円
びわ湖芸術文化財団 びわ湖ホール	オペラへの招待「森は生きている」	500千円
	声楽アンサンブル学校巡回公演助成	300千円
文化経済フォーラム	文化で滋賀を元気に！賞への助成	300千円
びわこビブリオ道場	創造授業・学校訪問講演会	300千円
おとのかけはしコンサート	おとのかけはしコンサート(奨励賞受賞者による)	800千円
Sounds Up! BIWAKO	サーカス小屋の音楽会(奨励賞受賞者による)	800千円
彦根エコーオーケストラ	30周年記念次世代育成事業(吹奏楽指導など)	1,000千円
その他	文化・芸術公演等への助成	1,000千円

(※)

Ⅲ. 各種アマチュアスポーツ活動等の助成並びに優秀選手の海外遠征の助成 合計 3,400千円

1. 優秀スポーツ選手への助成

(1) 優秀選手海外等派遣費の助成 1,500千円

本県内高等学校等のアマチュアスポーツ選手で、国体やインターハイ、選抜大会等で上位入賞し、世界選手権大会など国際的な競技大会に出場する優秀選手に対して、強化育成するための海外等派遣費（一人当たり100千円）を助成し、本県のスポーツの振興に寄与する。

2. スポーツ行事・大会等への助成

(1) 「第25回 かいつぶりレガッタ大会」へ協賛助成 400千円

滋賀県立琵琶湖漕艇場において10月開催予定の大会である。
(公財)滋賀県スポーツ協会主催の事業であり、毎年クルー数は60前後であり、参加選手300名・スタッフ100名・観客200名が見込まれる。
誰でも気軽に乗ることができる安全性の高いナックルフォア艇を使用している。

(2) 「びわ湖駅伝スポーツフェスティバル2026」へ協賛助成 500千円

びわ湖駅伝スポーツフェスティバルの中で開催される「小学生クラス」及び「エンジョイミックスクラス」に協賛助成するとともに入賞チームには賞状および副賞を授与する。(公財)滋賀県スポーツ協会主催の事業で、毎年11月に希望が丘文化公園で開催される。

(3) 「親子スポーツフェスタ2026」へ協賛助成 500千円

スポーツを始めるきっかけづくりを目的に3歳児～小学生とその保護者を対象に
(公財)滋賀県スポーツ協会が主管し様々なスポーツを体験する事業に協賛助成する。

(4) 「びわスポキッズプログラム2026」へ協賛助成 500千円

びわこ成蹊スポーツ大学が主催し、県内幼稚園等へ年50ヶ所以上へスポーツの巡回コーチングと県内5ヶ所のキッズフェスティバルを開催する事業へ協賛助成する。

IV. 地球環境の保全活動及びその研究、教育並びに普及活動への助成

合計 34,300千円

1. 環境学習活動等に対する支援

(1) こどもエコクラブ活動への助成

500千円

滋賀県に登録している「こどもエコクラブ」の活動資金を助成する。

活動交流会助成	大賞	50千円（1団体）	50千円
	奨励賞	30千円（2団体）	60千円
	活動発表賞	10千円（12団体程度）	120千円
	活動参加賞	10千円（12団体程度）	120千円
	児童参加商品	500円（100名程度）	50千円
全国フェスティバル	大賞団体へ全国大会参加助成（100千円）		100千円

(2) 子ども環境教育活動への助成

3,800千円

学校や地域での教育や環境体験プログラムを通じて子どもたちの自然環境保全の認識を高め、その活動を通し環境推進を目的とする教育活動・研修活動等を支援する。

助 成 先	内 容	金 額
びわ湖トラスト	<親子環境学習>	
	①megumiに乗ってびわ湖で環境を学ぶ(2回)	900千円
	②カヌーに乗って湖岸調査で環境を学ぶ	300千円
	③琵琶湖源流の森で環境を学ぶ(2回)	600千円
E/SASV Games実行委員会	自律型ソーラーボート大会	500千円 (※)
琵琶湖博物館	①生き物ふれあい体験・ワークショップ事業	900千円 (※)
	②絵本制作P J 未就学児向け博物館体験	600千円 (※)

2. 地域における環境保全活動への助成

(1) 環境保全活動（夏原グラント）への助成

30,000千円

滋賀県及び京都府内の豊かな環境の保全および創造のために自主的におこなうNPOや市民活動団体、または、学生団体活動で、先進的・継続的に実施する身近な環境保全活動および創造のための活動費を助成する（一件当たり500千円まで）。また、その活動団体に3年を目途に、継続活動の選考を実施し、さらに素晴らしい活動となるよう支援する。（新規18団体、2年継続に14団体、3年継続14団体程度を見込む）

*活動団体への助成金 19,500千円

一般助成	ステップアップ	ファーストステップ
46団体	2団体	25団体
16,000千円	1,000千円	2,500千円

*認定NPO法人まちづくりスポット大津への業務委託費 10,500千円

夏原グラント選考委員会・募集説明会・贈呈式・団体相談会・交流会の開催
募集要項・活動報告書の作成、助成団体取材、サイト運営管理費など

V. 児童福祉事業への助成

合計 30,100 千円

1. 養護児童への助成（県内児童養護施設等）

（1）新入学児童（小学1年生）へのランドセル等の贈呈助成 700 千円

県内児童養護施設等に入所の児童を対象とし、次年度に小学1年生となる児童にランドセル・文具セット及び、ギフト券10千円分を贈呈する。 10名×70千円予定

（2）自動車免許証取得の補助助成 3,000 千円

県内児童養護施設等の退所後2年以内の児童を対象とし、前年10月～当年9月末までの免許取得・申請とする。自動車免許取得時の領収書を参考に上限300千円の助成とする。

10名×300千円予定

2. 養護児童に対する育英奨学金の支給

（1）滋賀県内児童養護施設の児童で、大学進学者に対する育英奨学金の給付（5月，11月）

11,700 千円

向学心に燃え、学力、人物ともに優れ、経済的理由で進学が困難な者に対し、一人当たり月額75千円（年額900千円）の育英奨学金の給付を在学期間中予約し、有為な人材育成に寄与する。

1 回生	4 名	2 回生	2 名	3 回生	5 名	4 回生	2 名	計 13 名
------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	--------

（2）上記施設の児童で、短大・専門学校等進学者に対する育英奨学金の給付（5月，11月）

6,300 千円

向学心に燃え、学力、人物ともに優れ、経済的理由で進学が困難な者に対し、一人当たり月額75千円（年額900千円）の育英奨学金の給付を在学期間中予約し、有為な人材育成に寄与する。

1 年生	1 名	2 年生	6 名	計 7 名
------	-----	------	-----	-------

（3）上記育英奨学金対象者に入学金・諸経費費用の助成

1,500 千円

（1）（2）の対象者に入学金・諸経費費用の助成をおこなう。

一人当たり初年度300千円（5月）を給付する。 5名×300千円

（4）上記育英奨学金対象者選考委員会の開催（8月）

200 千円

（1）（2）の対象奨学生の面談を含む選考委員会を開催する。

3. 自立援助ホームへの助成

（1）滋賀県内の自立援助ホームを運営するNPO法人等への助成

6,700 千円

県内4団体6施設へ入居状況を加味して助成する。

（運営資金、スタッフ人件費等）

助成金（委託費・助成関係費含む） 総計 208,100 千円

（※）は、今年度に新規開始した事業